

國際法外交雜誌

第88卷（1989年度）総目次

特別講演

人権問題の国際化の提起するもの

田畑茂二郎 …… 6-1(561)

論説

特集「慣習国際法の再検討」

序言 村瀬信也 …… 1-1(1)

現代の慣習国際法における「慣行」概念の一考察

兼原敦子 …… 1-6(6)

慣習国際法の理論と「一貫した反対国」の原則

江藤淳一 …… 1-38(38)

慣習国際法の形成における国連総会決議の意義

篠原 梓 …… 1-65(65)

国連総会決議の法的効果

——国際司法裁判所の判例を中心として——

山本 良 …… 1-90(90)

ユース・ゲンティウム概念の変遷

——ヴォルフの一七二九年論文を中心として——

柳原正治 …… 2-1(185)

民族・国家論の新展開

——「ヒトの国際的移動」の観点から——

平野健一郎 …… 3-1(309)

域外管轄権の不当な行使の抑制方法としての抵触法的アプローチの意義と限界

小原喜雄 …… 4-1(381)

欧州安全保障協力会議における信頼醸成措置の発展

——視察・査察問題を中心に——

植田隆子 ……5-1(461)

研究ノート

リビア＝マルタ大陸棚事件

杉原高嶺 ……1-122(122)

チュニジア＝リビア大陸棚事件判決（一九八二年）の再審および解釈請求

杉原高嶺 ……2-37(221)

国境紛争事件

——仮保全措置の申請——

杉原高嶺 ……3-32(340)

カナダ＝ケベック州の「国境を超えた」活動について

苑原俊明 ……4-35(415)

国境紛争事件

杉原高嶺 ……5-35(495)

戦争研究の理論と方法

——類型学的考察——

山本吉宣 ……6-18(578)

資料

国際司法裁判所の一九八七年選挙の結果について

西田恒夫 ……1-154(154)

アメリカ対外関係法第三リステイトメント（一）アメリカ対外関係法リステイトメント研究会
（訳） ……5-69(529)

アメリカ対外関係法第三リステイトメント（二）アメリカ対外関係法リステイトメント研究会
（訳） ……6-60(620)

国際法委員会第四一会期の審議概要

小木曾本雄 ……6-79(639)

紹介

Yvo Hangartner (Hrsg.), Die allgemeinen Bestimmungen des Bundesgesetzes über das internationale Privatrecht

奥田安弘 ……1-158(158)

大沼保昭編 高野雄一先生古稀記念論文集

『国際法、国際連合と日本』

朴 椿浩 ……1-162(162)

松井芳郎・木棚照一・加藤雅信編 『国際取引と法』

曾野和明 ……1-170(170)

細谷千博著『両大戦間の日本外交』

五百旗頭真 ……2-64(248)

Frank Horn, Reservations and Interpretative Declarations to Multilateral Treaties

福田吉博 ……3-49(357)

田畑茂二郎著『国際化時代の人権問題』

村瀬信也 ……4-60(440)

山本吉宣著『国際的相互依存』

信夫隆司 ……4-65(445)

植田隆子著

『地域的安全保障の史的研究——国際連盟時代における地域的安全保障制度の発達——』

濱口 學 ……4-72(452)

横田先生鳩寿祝賀『国際関係法の課題』

川島慶雄 ……5-87(547)

西 賢著『属人法の展開』

笠原俊宏 ……5-94(554)

Andrew Z. Drzemczewski, European Human Rights Convention in Domestic Law : A Comparative Study

井上知子 ……6-121(681)

会報

一九八九年度春季大会 …… 3-58(366)

一九八九年度秋季大会 ……6-125(685)

訃報

名誉会員大平善梧氏、名誉会員高橋通敏氏 ……1-179(179)

名誉会員末延三次氏 ……4-78(458)

故大平善梧先生を追悼する

国際大学教授 細谷千博 ……3-54(362)

主要文献目録（一九八八年）

薬師寺公夫・戸田五郎 野村美明・国友明彦 信夫隆司 ……2-71(255)

総目次（第八十八巻） ……6-145(705)